

福島県 二本松市（保育士）

生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース（福島西高校出身）

Q. 公務員試験対策についてお伺いします。

入学当初から公務員受験を考えていました。1年生の夏に2年生向けの対策講座があり、1年生も参加できると知ってそこから参加し始めました。1年生の秋から2年生の夏までは聖母アワーの時間に公務員対策講座があったので毎週参加しました。その他にも土曜日や長期休暇に集中講座（午前：講義、午後：模擬試験）が定期的に行われていたので、都合が合わなかった日以外はすべて参加しました。私は対策講座があると欠かさず参加するようにしていたので、参加回数を覚えていないほど参加したと思います。

Q. 講座を受けての感想をお聞かせください。

私は高校時代から数学が苦手で、数的推理や判断推理といった公務員試験特有の科目に苦手意識を感じていました。講師の先生が解き方のポイントや考え方を分かりやすく教えてくださったおかげで次第に解ける問題が増えていき、自分で勉強するときのモチベーションに繋がりました。対策講座で解いた問題を家で解きなおすことで自然と復習ができ、勉強のリズムが作れたと思います。講座は公務員試験での出題数が多い分野（判断推理、数的推理、政治経済など）の内容が中心なので、実習や日々の授業で忙しい中でも効率よく対策ができました。対策講座に加え、自主的に学習を進める事も大切です。私はこの講座を受けていたおかげで、受験した3つの自治体の一次試験に全て合格する事ができました！

Q. 公務員への就職を希望する高校生に向けてメッセージを御願ひします。

公務員試験は試験範囲が広く、試験の時期や結果が出るまでの期間も長く、倍率も決して低くないため、正直大変なことばかりです。私自身、私立園を受験した周りの友達が次々に内定を頂いている姿を見て、焦りや不安を抱きながら面接練習をしていたことを覚えています。その分合格したときの喜びもひとしおです！試験範囲が広いので、公務員になりたいと思ったらなるべく早めに対策を始めることを強くおすすめします。聖母短大は公務員対策が他大学に比べて充実しているため、公務員対策講座や模擬テストは積極的に参加し、自主的に対策を進めるなど少しずつ努力を積み重ねていく事が合格への近道になってきます。また、私がそうだったように計画通り勉強できず焦ったり、同じ問題を何度も間違えたりと勉強にやる気が出ない時もあるかと思います。そんな時は、公務員を目指す友達と一緒に勉強し、励ましあうことでモチベーションが保たれていくと思います。時には息抜きをしたり、先生方の力を借りたりしながら、夢に向かって頑張ってください！応援しています！